

第3学年A組

学級担任 古賀 旭

1 学級経営目標

- 全員が安心して過ごせる思いやりある学級を作る。
- システムをスムーズに循環させ、役割を担うことに意義を感じられる学級を作る。

2 クラス目標（生徒が話合いで決めたもの）

「**こ**今年1年 **が**頑張って **あ**あきらめず **き**協働して **ら**Love&Peace 一心同体！」

3 具体的な目標と取り組み

項 目	目 標	（目標を達成させるための） 具体的な取り組み
学習指導	○ 教室環境を整美し、学習に集中させる。 ○ 授業道具や提出物忘れを未然に防ぎ、高い学習意欲を維持させる。	・ユニバーサルデザインを取り入れた整美。 ・教科系の指導の徹底、学活の規律、連絡帳を活用した提出物等の確認。
道徳教育	○ 中心発問について深く考えさせると共に、友人の意見を受け止めさせることで道徳の授業を充実させる。	・発言をしやすい雰囲気作り。他人の意見を真剣に聞く心の醸成。聞き上手になるための助言。
キャリア教育 （進路学習）	○ コミュニケーションある進路指導を展開する。	・信頼感を得るため、提出物チェックを迅速に行い、書類と共に会話も重視する。
生活指導	○ 自己有能感を高め、リーダーとして憧れられる存在でいたいと思わせる声かけを行う。 ○ 生徒のわずかな変化を見逃さず寄り添った指導を行う。	・係、当番活動を通したグッドリーダー像の共有。誰でもリーダーになれるという情報発信。 ・連絡帳の毎日の返信。双方向のコミュニケーション。
特別活動	○ 行事を通して、豊かな感性を育てると共に、生徒による主体的な活動を計画し、達成感を味合わせる。 ○ 委員会活動で活躍する委員をフォーカスし、働くことの気高さを伝える。	・綿密な計画を立て、生徒と教員が共通の思いを持った状態で活躍させる。 ・役割を必ず与え、その役割を周囲のために果たす経験をさせる。
保護者との連携	○ 開かれた学級を目指し、現在起こっていることの情報を発信し、共に生徒を支える立場として協力し合う。	・トラブルの時だけでなく、よい行いの時も電話や手紙連絡などを行い、情報を共有できるようにする。シグフィーの活用。